



各位

平成 22年 2月 26日

会社名 岩崎通信機株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 社長執行役員  
 二村 裕治  
 (コード番号 6704 東証第一部)  
 問合せ先 取締役 執行役員  
 大工原 博  
 TEL (03) 5370 - 5111

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21年 11月 6日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の通期の業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成22年 3月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21年 4月 1日 ～ 平成 22年 3月 31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成 21年 11月 6日 発表)	27,000	△ 1,300	△ 1,300	△ 2,000	△ 19.89
今回修正予想(B)	26,600	△ 1,800	△ 1,800	△ 2,500	△ 24.86
増減額(B-A)	△ 400	△ 500	△ 500	△ 500	△ 4.97
増減率	△ 1.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年 3月期)	31,409	△ 1,797	△ 1,828	△ 2,418	△ 24.05

#### 2. 業績予想修正の理由

連結売上高は、産業計測部門で特定顧客向け商品及びコネクタ等の部品販売の増加はありますが、情報通信部門で、主力の中小型オフィスコミュニケーションシステム及びコールセンタ構築支援等のソリューションビジネスが共に計画に届かず、また、電子製版機部門でも消耗品等の減少があり、前回見通し比4億円減の266億円となる見込みであります。

利益面につきましても、売上高の減少と売上商品構成の変化等による売上原価率の悪化要因もあり、連結営業損益は18億円の損失(前回見通し13億円の損失)、連結経常損益は18億円の損失(前回見通し13億円の損失)、連結当期純損益は25億円の損失(前回見通し20億円の損失)となる見込みであります。

#### 3. 配当予想の修正の理由

上記の業績予想修正に伴い、誠に遺憾ではございますが、前回未定としておりました平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の期末配当を、見送らせていただくことといたしましたのでお知らせします。

株主の皆様には誠に申し訳ございませんが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

基準日	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回発表予想 (平成 21年 11月 6日 発表)	—	—	—	未定	未定
今回修正予想	—	—	—	0.0	0.0
当期実績	—	0.0	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年 3月期)	—	0.0	—	0.0	0.0

以上

#### <業績予想に関する注意事項>

当資料に記載されている業績見通しおよび将来の予想に関する記述は、当社および当社グループにおいて現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績につきましては、さまざまな要素により、これら業績予想と大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。